令和４年 10 月 20 日

郡市区等医師会会長　殿

大阪府医師会長
高　井　康　之
（公印省略）

「第 31 回日本医学会総会 2023 東京」の周知と早期事前参加登録の推進について
（ご協力方お願い）

平素は本会事業に格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第 31 回日本医学会総会が 2023 年４月に東京都において開催されます。

現在実施されている早期事前参加登録の期間が 11 月 30 日迄（当初の 10 月 31 日より延長されました）となっていることから、日本医師会長より参加登録の推進について、改めて別添のとおり協力依頼がありました。

この早期事前参加登録では、当日参加に比べ１万円の割引（大学院生と卒後 5 年までの医師は５千円引）となっております（12 月１日から 2023 年４月７日の事前登録では５千円引）。他に団体登録や under40、over75 などの各種の割引もございます。開催形式も、今回は現地と WEB のハイブリッド開催となっており、他府県からの参加もしやすくなっております。

また、今般、次回(2027 年度)総会を大阪大学大学院医学系研究科特任教授／大阪警察病院院長・澤　芳樹先生（本会副会長）のもと、大阪府で開催することが決まり、本会といたしましては、是非とも今回の東京開催を成功させ、来る大阪開催の成功に結び付けたいと考えております。

つきましては、重ねてのお願いで誠に恐縮ですが、会員各位への周知と早期事前参加登録の推進に是非ともご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

【事務局】大阪府医師会　学術課
〒543-8935　大阪市天王寺区上本町 2-1-22
TEL：06-6763-7006／FAX06-6764-0267
Email　gaku@po.osaka.med.or.jp

日医発第 001400 号（生教）
2022 年 10 月 17 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会
会長　松本　吉郎
（公 印 省 略）

第 31 回日本医学会総会 登録推進活動のお願い
（早期事前参加登録）について

平素より，本会の事業推進につきましては，ご尽力賜わり深く感謝いたしております．

来る 2023 年 4 月 21 日（金）～23 日（日）の 3 日間，第 31 回日本医学会総会が，東京国際フォーラムを中心として開催されます．登録推進に関しては貴会登録推進委員を中心にご協力をいただいており，深く感謝申し上げる次第です．

さて，早期に登録をすると登録料が割安となる「早期事前参加登録」の期間が本年 10 月 31 日までとなっております．当日参加登録費より 10,000 円割引で登録ができますので，是非この機会に貴会から一人でも多くの会員が登録されますよう下記要領をご周知方よろしくお願いいたします．

記

第 31 回日本医学会総会 事前参加登録 URL
https://isoukai2023.jp/registration/index.html

登録料

早期事前参加登録（～10/31 まで）	25,000 円
事前登録（11/1～2023.4/7 まで）	30,000 円
当日登録（2023.4/21～4/23 まで）	35,000 円

添付文書

第 31 回日本医学会総会　登録推進活動のお願い（文書）
登録推進リーフレット
都道府県医師会登録数(2022.10.7 現在)

本件に関する担当：日本医学会
事務局　長門宏子
03-3946-2121（内 2041）
hnagato@po.med.or.jp

31医総会第　541　号
2022年9月吉日

日本医師会長
松本　吉郎　先生　御侍史

第31回日本医学会総会
会　　頭　　春日雅
準備委員長　　門脇

第31回日本医学会総会
登録推進活動のお願い

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より「第31回日本医学会総会」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
本総会の開催まで半年を切るところとなり、我々関係者一同鋭意その準備を進めております。

さて、学術集会の事前参加登録を2022年2月1日（火）から開始しており、現在まで約5,000人の方に登録いただいておりますが、目標とする3.5万人の達成には厳しい状況にあります。
これまで、各都道府県医師会より登録推進委員をご推薦いただいており、登録推進活動にご尽力いただいておりますが、尚一層活動をお願いしなければいけない状況であります。
なお、別添の登録推進リーフレットにありますように、来月10月31日（月）までを「早期事前参加登録」として割安でご登録いただける特別期間としていますので、大変身勝手なお願いで誠に恐縮ではございますが、会長より各都道府県医師会長に、登録推進リーフレットのご案内と合わせ、本総会への登録推進の呼びかけと現在の登録数の通達をしていただきますようご依頼申し上げます。登録数につきましては、別添をご高覧ください。

実りある総会となりますよう関係者一同尽力する所存でございますので、今後ともご支援の程重ねてお願い申し上げます。

末筆ではありますが、先生の益々のご活躍と貴会の益々のご発展を祈念申し上げます。

謹白

記

・登録推進リーフレット
・都道府県別　登録数
・都道府県医師会 登録推進委員

以上

登録委員長ご挨拶

第31回日本医学会総会 登録委員会
委員長 國土 典宏
国立国際医療研究センター理事長

2023年4月に東京で開催される第31回日本医学会総会の開催に向けて、組織委員会はもとより、都内大学・国立研究開発法人・主要病院等が一丸となり準備を進めております。

メインテーマを「ビッグデータが拓く未来の医学と医療～豊かな人生100年時代を求めて～」として、様々な分野の医学・医療の研究者・従事者が一堂に会す本総会では、魅力的な学術プログラムを多数企画し、現地開催とWEB配信を併用したハイブリッド方式で開催する予定です。

また、丸の内・有楽町エリアで開催する博覧会では「みんなで健康 みんなの医療 みんなが長寿」をテーマとし、多くの市民の方々に楽しみながら最新の医療に接し、健康について考えていただけるような展示をも企画しております。

他にも、本総会では、より多くの皆様に参加いただけるよう、様々な企画や、新たな参加登録区分を考案しました。特にUnder 40、Over 75、団体登録割引など様々な割引プランを用意しています。多くの皆様方にご参加賜りますようお願い申し上げます。

学術展示・博覧会

みんなで健康 みんなの医療 みんなが長寿
第31回 日本医学会総会 博覧会

第31回日本医学会総会では、従来のような大型の展示会場での開催ではなく、東京駅周辺の丸の内・有楽町エリアにおいて、まちと一体となった博覧会の実現を目指します。

取得可能な単位について

単位の取得については以下の通りです。
詳しくはWEBサイトの"取得可能な単位について"でご案内しております。

単位	現地参加	WEB参加
日本医学会分科会 研修単位(93学会) 例:日本内科学会、日本外科学会、等	○	○※1
日本医師会認定産業医制度 産業医学生涯研修単位	○	○※2
日本医師会認定健康スポーツ医制度 健康スポーツ医学 再研修単位	○	○
日医かかりつけ医機能研修制度 応用研修単位	○	○
日本医師会生涯教育制度 学習単位	○	○※2
日本専門医機構専門医 共通講習(感染対策、医療安全、医療倫理)	○(予定)	×
協力機関 例:日本歯科医師会、日本看護協会、日本薬剤師研修センター 等	○	○

2022年9月8日現在

※1 一部の分科会においては、WEB参加による単位について、該当する単位はございません。
※2 全国各地に視聴会場を設けて、指定された会場で該当プログラムを視聴した場合は単位取得が可能となります。対象セッション、視聴会場の詳細は、今後WEBサイトにてご案内いたします。(2022年11月予約受付開始予定)

開催形式について

第31回日本医学会総会は、現地開催に加え、WEB開催(LIVE配信およびオンデマンド配信)を組み合わせたハイブリッド開催で準備を進めております。

■参加方法および参加登録費について

・現地参加の場合は、WEB参加も可能です。
　また、現地参加が叶わぬ場合には、WEBのみでもご参加いただけます。
・大学院生およびメディカルスタッフで"WEB参加のみ"にてご登録いただいた場合は、現地参加いただけません。

■視聴可能プログラムについて

LIVE配信:現地開催と同時刻に、現地で開催中のプログラムを生中継します。
オンデマンド配信:現地開催終了後に、現地で収録したプログラムを録画放送します。
オンデマンド配信は、お好きな時間に、何度でも視聴可能です。
(オンデマンド配信期間は2023年5月～7月頃を予定しています)

LIVE配信およびオンデマンド配信については、WEBサイトにてご案内いたします。

[事務局] 〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学医学部附属病院 中央診療棟2(8F)
TEL | 03-5800-8971　FAX | 03-5800-6412　E-mail | office@isoukai2023.jp

https://isoukai2023.jp/

早期事前参加登録 締切迫る!

第31回 日本医学会総会 2023東京

ビッグデータが拓く未来の医学と医療
～豊かな人生100年時代を求めて～

会期

〔学術集会〕2023年4月21日(金)～23日(日)
〔学術展示〕2023年4月20日(木)～23日(日)
〔博覧会〕2023年4月15日(土)～23日(日)

会場

東京国際フォーラム および 丸の内・有楽町エリア

会頭

春日 雅人 朝日生命成人病研究所 所長
国立国際医療研究センター 名誉理事長

開催形式

現地開催＋WEB開催 (LIVE配信およびオンデマンド配信)

早期事前参加登録受付中
2022年10月31日(月)まで

事前参加登録はこちらから
https://isoukai2023.jp/
医総会2023

ご挨拶

第31回日本医学会総会
会頭 春日 雅人
朝日生命成人病研究所所長
国立国際医療研究センター名誉理事長

第31回日本医学会総会を「ビッグデータが拓く未来の医学と医療～豊かな人生100年時代を求めて～」のメインテーマの下に、2023年4月に東京で開催致します。

日本医学会総会は、1902年(明治35年)上野の東京音楽学校において「第1回日本聯合医学会」を傘下の16学会の集いとして開催以来、4年毎に開催されてきた伝統ある学術集会であります。

第31回日本医学会総会では、ポストコロナと少子超高齢社会という状況を踏まえ、多くの医療関係者が学術集会や学術展示を通じて、医学・医療の最先端を学ぶとともにその全体像を俯瞰し豊かな人生100年時代を目指す医療について考える機会を提供したいと考えています。その際、ビッグデータに体現されるデジタル革命、すなわちAI、IoT、ICT、ロボティクスなどの技術革新がどのようなスピード感でどのように医学・医療を変えていくかという点について認識を共有することが出来たらと思います。

本総会では、学術集会、学術展示ならびに博覧会(市民展示)の全てを東京国際フォーラムを中心とした丸の内・有楽町エリアで開催する予定にしております。是非、会場に足を運んで頂き、久し振りに東京で開催される医学会総会をじっくり楽しんで頂けたらと思います。残念ながら御来場頂けない場合にも、講演ならびに展示をWEB配信致しますので、日本のみならず世界各地からのご参加が可能です。

この総会が一人でも多くの皆様と未来の医学医療について共に考える機会になることを祈っております。

2022年9月

シンボルマークについて

商標登録第6446867号

無限(インフィニティ)の形状を用い持続可能な社会を表しています。
全体的な緑のカラー＝実り、豊かさ、安心
● 黄緑＝患者
● 緑 ＝情報テクノロジー
● 深緑＝医療関係者
矢印の形状＝進化

参加登録料

参加登録費／期間

参加登録区分	参加方法	早期事前参加登録 2022/2/1 ~2022/10/31	事前参加登録 2022/11/1 ~2023/4/7	当日参加登録 2023/4/21 ~2023/4/23
医師・歯科医師・研究者	現地+WEB参加	25,000円	30,000円	35,000円
Over75（医師・歯科医師・研究者）＊2023/4/21時点に満75歳以上	現地+WEB参加	15,000円	20,000円	25,000円
Under40（医師・歯科医師・研究者）＊2023/4/21時点に満40歳未満	現地+WEB参加	15,000円	20,000円	25,000円
医療情報担当者（行政・企業）	現地+WEB参加	30,000円	30,000円	35,000円
大学院生（医師・歯科医師）もしくは卒後5年までの医師・歯科医師	現地+WEB参加	10,000円	10,000円	15,000円
	WEB参加のみ	7,000円	7,000円	10,000円
メディカルスタッフ（看護師・薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師・その他病院事務・管理関係者・その他医療従事者	現地+WEB参加	5,000円	5,000円	8,000円
	WEB参加のみ	3,000円	3,000円	6,000円
大学院生（医師・歯科医師を除く）	現地+WEB参加	2,000円	2,000円	3,000円
	WEB参加のみ	1,000円	1,000円	2,000円
学部学生（※2）	現地+WEB参加	無　料	無　料	無　料

事前参加登録者の特典として、事前ウェビナー等の各種企画にご参加いただけます。

割引プラン

※1 団体登録割引：11名の登録につき1名無料となります。
　詳しくはWEBサイトをご覧ください。
※2 学部学生もWEBからの事前参加登録が必要となります。
　看護学部等、医学部以外の医療系学生も参加可能です。
※3 同伴者（医療従事者以外の家族）の登録はございません。

キャンセルポリシー

・参加登録をキャンセルされた場合でも、参加登録料は返金いたしません。
　二重登録の場合でも返金できませんので、ご注意ください。
・お支払期限までに入金が確認できない場合は、ご登録をキャンセルさせていただきます。
・住所やご所属先の変更等、ご登録された内容に変更がある場合は、登録デスク宛にメールまたはFAXにてご連絡ください。
　お電話による変更は受付いたしかねます。

参加登録の流れ

推奨 WEB申込
http://isoukai2023.jp/よりお申し込みください。

クレジットカード → オンライン決済完了

コンビニ支払 → 仮登録完了メールに記載の方法にて登録料をお支払いください。

銀行振込 → 仮登録完了メールに記載の口座に登録料をお振込みください。

決済システムにてコンビニ支払自動確認

入金確認

※入金確認作業に1週間ほど要しますので、あらかじめご了承ください。

登録完了

登録完了メールが届きます。
- ●QRコードの発行
  参加証を発行するため、当日は会場にQRコードをご持参ください。
- ●単位受講申込専用サイトのお知らせ
  産業医／健康スポーツ医研修単位の受講申込は、このシステムから登録してください。
- ●マイページから領収書のダウンロードが可能です。

FAX申込

※FAX申込の方は、産業医／健康スポーツ医研修単位や共催セミナーへの事前参加登録は行えません。

銀行振込

返信された仮登録完了FAXに記載の口座に登録料をお振込みください。

登録完了

登録完了通知と領収書を1ヶ月以内に郵送します。

単位受講申込の流れ

事前参加登録完了後にご登録のメールアドレスに登録完了メールが送信されます。
単位取得をご希望の方はメール内に記載の単位受講申込専用サイト（マイページ）より、受講申込ができます。

マイページよりログイン
↓
単位受講申込専用サイトより登録
↓
単位受講申込料支払い ※クレジットのみ
↓
登録完了　登録完了メールが届きます。
・マイページから領収書のダウンロードができます。

2023年4月上旬頃

参加登録証が郵送されます。

お手元に届いたQRコードが明記された参加登録証をご持参ください。

会場にて参加証を発行するため、事前参加登録完了時に届いたメールに記載のQRコードを会場にご持参ください。

会期当日（会場にて引換）
・参加証　・事前予約済プログラムの整理券
・コングレスバッグ引換券（参加証明書、ポケットプログラム含む）

※FAX申込の方は、産業医／健康スポーツ医研修単位や共催セミナーへの事前参加登録は行えません。
※産業医／健康スポーツ医セッションへのお申込みは11月頃の予定です。
※参加証を発行するためのQRコードは、2023年3月上旬頃にマイページからダウンロード可能です。
　また、FAX申込の方は、参加登録証（QRコード付き）を2023年4月上旬頃から順次発送させていただきます。

学術講演　プログラム案

特別講演

春日　雅人　（第31回日本医学会総会 会頭）
松本　吉郎　（日本医師会長）
門田　守人　（日本医学会長）
浅川 智恵子　（日本科学未来館 館長）
大隅　良典　（東京工業大学 栄誉教授）
尾身　茂　（公益財団法人 結核予防会 理事長）
津田　雄一　（JAXA 教授）
山中　伸弥　（京都大学iPS細胞研究所 名誉所長・教授）
Carl-Henrik Heldin　（ノーベル財団 理事長）
堀　憲郎　（日本歯科医師会長）
井上　惠司　（東京都歯科医師会長）
住友　雅人　（日本歯科医学会長）
福井 トシ子　（日本看護協会長）
山本　信夫　（日本薬剤師会長）
武田　泰生　（日本病院薬剤師会長）

会頭特別企画

- ビッグデータがどのように医療・医学を変えるか
- COVID-19に世界はどう対応したのか？どう対応するのか？
- COVID-19に日本はどう対応したのか？どう対応するのか？
- ヒトがん生物学が教えてくれるもの ―次世代がん治療戦略の構築に向けて―
- 2024年の医師の働き方改革元年を翌年に控えて―課題と展望
- 2040年を見据えた地域医療構想―我が国の医療供給体制の課題と未来への提言
- 医療と臨床研究における患者・市民参画（PPI）
- COVID-19 ダイジェストセッション

柱1. ビッグデータがもたらす医学・医療の変革

- リアルワールドデータを用いた臨床研究・疫学研究
- AIが変える医学研究
- シングルセルレベルで身体・病態を理解する
- 顕微鏡ビッグデータは医学に何をもたらすか？
- ビッグデータとAIを活用したQOLの向上と健康寿命の延伸
- ゲノム医療がもたらす未来

柱2. 革新的医療技術の最前線

- 人工組織・オルガノイド・細胞エンジニアリングの医療応用
- 臓器代替技術の現状と新展開
- 分子標的治療の現状と未来
- がんの抗体・免疫細胞治療
- 脳情報の解読に基づく脳神経疾患の治療戦略
- 免疫学が変えた医療
- 多臓器間ネットワークの理解に基づく医療応用
- 生体膜バイオロジーの医学・医療への応用
- トランスポーター創薬 ～生理機能から治療へ～
- 腸内細菌から見た新たな健康と医療
- 生殖機能障害と不妊症・不育症治療の現在と未来
- 難病に対する遺伝子治療の推進
- 工学的センシング技術を駆使した新たなバイオマーカーの開発
- 未来の手術機具・医療機器・ロボティクスデザイン
- 遠隔診断・モニタリングの実現に向けた医工連携技術
- liquid biopsyがもたらす可能性と課題

柱3. 人生100年時代に向けた医学と医療

- 老化の本態解明と健康長寿
- 認知症診療の現状と展望
  ～アルツハイマー病の疾患修飾療法が現実味を帯びてきた中で～
- 高齢者医療における領域横断的なフレイル・ロコモ対策
- 少子化と子どもの健康－社会医学・看護系の視点から
- 小児期から成人期へ切れ目ない医療連携～トランジション診療について～
- 超高齢社会における生活習慣病のprecision medicine
  ―ゲノム医療などの観点から―
- 超高齢社会における生活習慣病対策－歯科の立場から
- 行動変容による疾病の予防と健康寿命の延伸 ―改めて国民の心を動かすためには―
- 在宅医療・介護の制度改革およびテクノロジーの活用
  ―より良い地域包括ケアシステムに向けて
- 終末期医療の諸課題と各職種の役割
- 健康長寿に関わるエビデンスの構築と医療政策への応用
- 人生100年時代の社会情勢の変化と労働環境の変容に対応した産業保健の変革

柱4. 持続可能な新しい医療システムと人材育成

- 持続可能な開発目標（SDGs）とグローバル・ヘルス
- 医療人の働き方に関わる諸課題とその対策
- 医療人の教育の現状と今後の在り方
- 医療・介護の経済・財政的課題の改善に向けて
- 医工連携・融合に向けた教育改革・環境整備
- 今日の臨床・研究におけるELSI（Ethical, Legal and Social Issues）
- 安全への先行的アプローチ

柱5. パンデミック・大災害に対抗するイノベーション立国による挑戦

- 社会的システムとしての救急・災害医療―レジリエンスを高めるシステムの検討
- ポストコロナの保健医療システムの在り方
- パンデミック感染症や災害に対する医学・医療環境の構築
- 感染症予防の究極的手段としての予防接種
- 社会からの隔絶「ソーシャルディスタンス」の医学
- COVID19をめぐるコミュニケーションの諸相

ダイバーシティ推進委員会・U40委員会企画

- 男性医師の育児休業の在り方～男性医師は取得すべき？
- 各大学・地域におけるダイバーシティの取り組み
- 各学会におけるダイバーシティの取り組み
- 日本学術会議の提言から、将来に向けた医学研究評価のあり方について考える
- デジタルヘルスケア（主に治療アプリ）が健康にもたらす役割
- それぞれの最前線でCOVID-19と戦った先生方に聞く、次世代の医学研究に向けて

他多数

都道府県別登録人数内訳　　2022年10月7日現在

名	2023東京目標人数（大学含む）	2022年10月7日現在	達成率
北海道	600	79	13%
青森県	104	12	12%
岩手県	136	57	42%
宮城県	281	82	29%
秋田県	130	18	14%
山形県	131	17	13%
福島県	221	25	11%
東京都	13,000	1,960	15%
神奈川県	1,800	249	14%
埼玉県	1,000	181	18%
千葉県	700	281	40%
茨城県	200	57	29%
栃木県	840	152	18%
群馬県	266	41	15%
山梨県	250	17	7%
長野県	170	36	21%
新潟県	284	72	25%
富山県	105	24	23%
石川県	120	47	39%
福井県	91	22	24%
岐阜県	500	54	11%
静岡県	500	114	23%
愛知県	1,500	218	15%
三重県	500	56	11%

名	2023東京目標人数（大学含む）	2022年10月7日現在	達成率
滋賀県	150	35	23%
京都府	600	75	13%
大阪府	1,200	325	27%
兵庫県	600	141	24%
奈良県	170	27	16%
和歌山県	150	26	17%
鳥取県	108	12	11%
島根県	148	21	14%
岡山県	399	40	10%
広島県	508	58	11%
山口県	184	34	18%
徳島県	127	10	8%
香川県	259	27	10%
愛媛県	259	31	12%
高知県	108	19	18%
福岡県	900	121	13%
佐賀県	120	21	18%
長崎県	170	39	23%
熊本県	180	17	9%
大分県	150	32	21%
宮崎県	120	9	8%
鹿児島県	330	36	11%
沖縄県	50	11	22%
未回答		2566	